



新規受託項目

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

記

● 項目名

- アルドステロン (CLEIA) / レニン活性比 (PAC/PRA 比)

【 検査項目コード 13558 】

- アルドステロン (CLEIA) / 活性型レニン定量比 (PAC/ARC 比)

【 検査項目コード 13559 】

受託開始日 2023年1月17日(火) ご依頼分より

2021年10月16日に日本内分泌学会から「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」が発刊され、CLEIA法による血漿アルドステロン(PAC)および、血漿アルドステロンとレニン活性(PRA)または活性型レニン定量(ARC)との比(ARR)が推奨されたと同時に、基準値(カットオフ値)の見直しも行われました。

弊社では、この日本内分泌学会の新ガイドラインが推奨する基準値(カットオフ値)を採用した血漿アルドステロン/レニン活性比(PAC/PRA比)および血漿アルドステロン/活性型レニン定量比(PAC/ARC比)の受託を開始いたします。

【参考URL】

(一社)日本内分泌学会 監修: 原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021.

https://www.jstage.jst.go.jp/article/endocrine/97/S.October/97_1/_article/-char/ja (2022.1.14閲覧)

当該検査の受託開始に伴い、現行のPAC (RIA相当値) / PRA (検査項目コード 13496)、PAC (RIA相当値) / ARC (検査項目コード 13497) は2023年3月31日(金) 午前回収分をもちまして検査の受託を中止いたします。

2023年3月31日(金) 午前回収分以降のご依頼は今回ご案内のアルドステロン (CLEIA) / レニン活性比 (PAC/PRA 比) (検査項目コード 13558)、アルドステロン (CLEIA) / 活性型レニン定量比 (PAC/ARC 比) (検査項目コード 13559) に変更させていただきます。

次ページに続きます

1



より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制
<http://www.city.gifu.med.or.jp/kensa/>

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040